

調達パートナー説明会 2022 報告

2022年11月8日、9日に計4回、日本、中国、タイの調達パートナーを対象に「調達パートナー説明会 2022」を、オンライン形式で開催しました。

ニコングループでは、調達パートナーに対して、ニコングループの調達に関する考え方を周知するために、毎年、説明会を開催しています。説明会では、調達パートナーと信頼関係を構築し、相互理解の上、共創活動を通じて、ビジネスとサステナビリティの両輪で社会的価値を生み出していく考えを説明しました。「サプライチェーン情報管理」「品質管理」「人権・労働や環境についての調達基準や取り組み」「物流網の最適化」について説明したほか、近年、特に重要性が高まってきている「人権デューデリジェンス」についても紹介をしました。

人権デューデリジェンスは、企業活動にともなう人権侵害のリスクを事前に把握し、予防策や軽減策を講じることであり、ニコングループではその対応に今後も注力していきます。今回の説明会は、2度目のオンライン開催となりましたが、調達パートナー1,004社、1,268名にご参加いただき、コミュニケーションを図ることができました。

ニコングループはこれからも、調達パートナーとの対話と協働を深め、ともに社会から信頼される企業として、サプライチェーン全体で社会的な責任を果たしていきます。



オンラインのライブ配信で調達パートナー説明会を実施

【関連記事】

ハイライト > パートナーとのビジョン共有が支える製品づくり、社会づくり

https://www.jp.nikon.com/company/sustainability/highlight/2002_partner/